

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルリアルスポット相場は、中銀によるリバース通貨スワップの入札が実施されなかったことを受けてリアル買いが優勢となり、3.52台半ばで取引を終えた。中銀はこれまでの(先物でのドル売りに相当する)通貨スワップ介入により、1000億ドル規模のドル売りポジションを積み上げてきたが、足許でリバース通貨スワップの入札を増加させていることから、2013年12月以来の水準(750億ドル規模)までポジションが解消されつつある。中銀に特定の水準へ為替相場を誘導する意思は引き続きないと見られるが、急激な動きが続いた場合は、相場変動の抑制を目的に介入を継続すると見られる。依然としてブラジルマーケットは政権交代期待が相場を牽引していることから、当面ボラティリティの上昇は避けられないであろう。今後の政治日程としては、来月にも上院で弾劾手続きの可否について採決が行われる見通しで、過半数が賛成して可決されれば(現時点ではその可能性が高い)、上院に弾劾裁判所が設置され、最高裁判所長官を議長とする形で弾劾裁判が実施される(ルセフ大統領はその間職務停止措置を受ける)。

大統領官邸によると、ルセフ大統領は今週予定されていたニューヨークの国連本部訪問を中止した模様。昨年12月に採択された「パリ協定(温暖化対策の枠組み)」署名式に出席する予定であった。

マーケットデータ

Indicator		Unit	4月18日	4月19日	前日比	3月18日	1ヶ月前比
リアル	対ドル	BRL	3,6158	3,5322	-0,0836	3,6242	-0,0920
	対円	JPY	30,10	30,91	+0,81	30,78	+0,13
	対ユーロ	BRL	4,0908	4,0146	-0,0762	4,0838	-0,0692
円	対ドル	JPY	108,82	109,21	+0,3900	111,55	-2,3400
	対ユーロ	JPY	123,11	124,04	+0,93	125,72	-1,68
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	52.894	53.710	+816	50.815	+2.895
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	341,9	338,3	-3,6	366,0	-27,7
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	12,92	12,99	+0,07	14,06	-1,07
DI Future Apr17 (金利先物)		%	13,23	13,25	+0,03	13,67	-0,42
3 Months US Dollar Libor		%	0,634	0,634	+0,000	0,624	+0,010
CRB Index (国際商品指数)		Index	174,1	177,9	+3,8	176,3	+1,6

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

